

# 令和元年度事業報告

## ○ 新潟市文化財旧小澤家住宅

### 1 文化事業 ..... 1,209,007 円

指定管理の受託事業者として旧小澤家住宅の設置目的に基づき、常設展示とともに企画展事業や教育普及事業などを積極的に開催し、来館者の増加に努めた。

なお、事業の開催に当たってはボランティアの皆さんからガイドを行っていただいた。

年度末は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により来館者数が昨年度に比べて大幅に減少し、3月末に予定していたイベント「春の酒づくし」も中止となった。

#### 【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

### (1) 常設展示・企画事業 ..... 301,749 円

#### 【常設展示】

旧小澤家住宅の概要と小澤家の来歴、そして「みなとまち新潟」の歴史や生活文化について、グラフィックパネルで紹介した。

#### 【企画事業】

旧小澤家住宅の雰囲気と風合いに合わせた日本の伝統的な工芸品展などを開催した。

#### ① 「むかしの子ども服」展

小澤家ゆかりの子ども服を展示し、着るものの形からむかしの暮らしの一端を紹介した。

開催期間 平成31年4月6日(土)～4月21日(日)

観覧者数 414人(有料観覧者381人、無料観覧者33人)

#### ② GW特別企画「端午の節句飾りと小澤家ゆかりの品々」展

端午の節句に合わせて、節句飾りなど小澤家に伝わる品々を展示した。

開催期間 平成31年4月27日(土)～令和元年5月19日(日)

観覧者数 1,490人(有料観覧者1,332人、無料観覧者158人)

#### ③ 「屏風と掛け軸」展

旧小澤家住宅の風合いにあった屏風と掛け軸を展示した。

開催期間 令和元年6月1日(土)～6月16日(日)

観覧者数 475人(有料観覧者459人、無料観覧者16人)

#### ④ 「東日本大震災と海のゴミ」展

防災意識及び海洋ごみ問題の普及啓発のため、東日本大震災と漂着ごみについてのパネルを展示した。また、市内でビーチコーミングをされている方より、新潟の浜に

流れ着いた漂着物を借用し展示した。

協力：一般社団法人 JEAN

開催期間 令和元年 7月 6日（土）～7月 15日（月）

観覧者数 439人（有料観覧者 389人、無料観覧者 50人）

⑤ 「二代目小澤七三郎と旅行」展

夏休みの旅行シーズンにあわせて、二代目小澤七三郎の旅先での思い出をとりあげた。

開催期間 令和元年年 7月 27日（土）～9月 1日（日）

観覧者数 955人（有料観覧者 832人、無料観覧者 123人）

⑥ 「ふろしき」展

小澤家に伝わる古いふろしき、日本各地の伝統のふろしき、新潟の織物などを館内のしつらいに合わせて展示した。

9月 14日（土）から 29日（日）まで、歴史博物館の企画展「布とむかしのくらし」展にあわせて、旧小澤家住宅と歴史博物館のセット券購入者に、小須戸縞で作ったブックマーカーと、ふろしきの活用方法を書いたしおりをプレゼントした。

協力：ふろしきや

開催期間 令和元年 9月 7日（土）～9月 29日（金）

観覧者数 988人（有料観覧者 929人、無料観覧者 59人）

⑦ 「新潟仏壇工芸」展・「越後生紙」展

新潟市の伝統的工芸品である新潟仏壇と、それに係る工芸について紹介した。

新潟県内の手漉き和紙と、それを使った作品も展示した。

共催：新潟仏壇組合・越後生紙振興会

開催期間 令和元年 10月 22日（火）～11月 10日（日）

観覧者数 1,249人（有料観覧者 588人、無料観覧者 661人）

⑧ ボランティア企画「小澤家の人びと」展

旧小澤家住宅のガイドボランティアによる企画展。小澤家の人びとをテーマに、歴史や魅力を紹介した。

開催期間 令和元年 11月 23日（土）～令和 2年 2月 2日（日）

観覧者数 1,433人（有料観覧者 1,271人、無料観覧者 162人）

⑨ 「昔のポスター」展

新潟ハイカラ文庫より借用した昔のポスターを展示した。

協力：新潟ハイカラ文庫

開催期間 令和元年 12月 21日（土）～令和 2年 1月 22日（水）

観覧者数 452人（有料観覧者 418人、無料観覧者 34人）

⑩ 「ひな人形とからくり人形」展

新潟島の主な文化施設などと共同で実施する雛人形・町めぐり企画に併せて開催した。

当館所蔵の雛人形や新潟ハイカラ文庫所蔵のからくり人形などを展示した。

共催：新潟ハイカラ文庫

開催期間 令和2年2月22日(土)～3月22日(日)

観覧者数 596人(有料観覧者518人、無料観覧者78人)

(2) 教育普及事業 ..... 258,726円

旧小澤家住宅を通して新潟の歴史や文化に関する「学び」と「楽しみ」を提案するため、様々な催し物の開催とともに体験学習を実施した。

① 掛け軸講座・・・6月8日(土)

専門家を講師に招いて、掛け軸の取り扱い方について学んだ。

② 大徳寺真珠庵襖絵 トークイベント・・・6月16日(日)

大徳寺真珠庵の住職によるトークイベントと座禅体験を開催した。

③ 庭園講習会・・・6月29日(土)、11月2日(土)

夏場と冬場に向けた庭木の手入れについて、当館庭師による講習会を実施した。

④ 立川志の彦 落語会・・・7月20日(土)

落語家による親子向けと一般向けの落語会を開催した。

⑤ 「旧小澤家住宅に泊まろう！」・・・8月4日(日)、5日(月)

近隣小学校の児童を対象に、かつての生活様式(蚊帳つり、銭湯、御膳)の一端を学び取ってもらう事を目的に開催した。

⑥ 秋の酒づくし・・・9月7日(土)、8日(日)

市内の酒屋や飲食店の経営者および当館学芸員を講師に、日本だけでなく世界の酒についてのおつまみ付き講座を開いた。

⑦ ふろしき講座・・・9月14日(土)、15日(日)

「ふろしき」展の関連企画として、ふろしきの活用講座を実施した。

⑧ 新潟ふろしきと佐渡おけさ踊り隊・・・9月16日(月)

「ふろしき」展の関連企画として、新潟まつりの「佐渡おけさ踊り隊」の指導による、佐渡おけさワークショップを行った。新潟ふろしきで作った浴衣も披露した。

⑨ 崑八家五円 落語口演「風呂敷」・・・9月22日(日)

「ふろしき」展の関連企画として、落語家による落語「風呂敷」の口演会を行った。

⑩ 新潟仏壇工芸・越後生紙ワークショップ・・・10月26日(土)、27日(日)、11月2日(土)、3日(日)、4日(月)、9日(土)、10日(日)

「新潟仏壇工芸」展・「越後生紙」展の関連企画として、それぞれの職人によるワークショップ(金具打ち・蒔絵塗、青写真作り、和紙折染め・六角提灯作り)を開催した。

伝統工芸士による蒔絵実演も行った。

⑪ フラワーアレンジメント「テーブルにかざる小さなクリスマスツリー」・・・12月8日(日)

クリスマス用のテーブルアレンジメントの製作体験を行った。

⑫ お正月の玄関飾り・・・12月14日(土)

お正月に玄関に置けるまゆ玉飾りの製作体験を行った。

⑬ 稲穂で作る正月飾り・・・12月15日(日)

稲穂などの自然の素材を使った正月飾り作りの教室を開催した。

⑭ 百人一首大会・・・2月19日(水)

日和山小学校の4年生を招いて百人一首のかるた取り大会を開催した。

⑮ 稲わらでつくるひな人形・・・2月22日(土)

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として、稲わらを使ったひな人形作りの教室を開催した。

⑯ フラワーアレンジメントワンディレッション・・・2月23日(日)

「ひな人形とからくり人形」展および「花で彩る」の関連企画として、ひなまつりをイメージしたフラワーアレンジメントの製作体験を開催した。

⑰ 江戸「からくり人形」実演会・・・2月29日(土)、3月1日(日)

「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として、江戸時代から伝わる技術で作ったからくり人形を紹介した。

⑱ ボランティアガイド事業

旧小澤家住宅のボランティアガイドによる勉強会を8回実施すると共に、ボランティア企画展「小澤家の人びと」展を開催した。

(3) 施設普及事業 ..... 618,084円

旧小澤家住宅での様々な楽しみ方を提案するため、時候に合わせた「しつらい」とともに催し物を実施した。

また、事業取組の参考とするため、来館者ニーズのアンケート調査を実施した。

① 山野草の展示・・・5月11日(土)～21日(火)

旧小澤家住宅の風合いを来館者から楽しんでもらうため、通り土間にさまざまな山野草を展示した。

② 藤見煎茶会・・・5月11日(土)

藤の花の咲く季節に合わせ、藤ノ間において煎茶会(煎茶道東阿部流)を開催した。

③ 夏至祭・・・6月22日(土)、23日(日)

夏の町家の雰囲気由来館者から楽しんでもらうため、夏至の日に合わせて音楽や飲食を提供した。なお、和服での来館者は入館料を無料とした。

非公開部分(離れ座敷、奥座敷二階)の公開、庭園のライトアップ(22日20時まで)

④ 湊下町展「町灯篇」・・・11月16日(土)

秋の町家の雰囲気由来館者から楽しんでもらうため、「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」との共催で開館を20時まで延長し、周辺のライトアップを行った。

また、来館者へは煎茶道東阿部流の協力による抹茶販売を行った。

⑤ 秋の大文化祭・・・11月23日(土)

秋の町家の雰囲気由来館者から楽しんでもらうため、文化祭を開催して音楽や飲食を提供した。

非公開部分(離れ座敷、奥座敷二階)の公開、庭園のライトアップ(20時まで)

⑥ 年忘れ煎茶会・・・12月21日(土)

年末の煎茶会（煎茶道東阿部流）を開催した。

⑦ 花で彩る・・・2月15日(土)～24日(月)

ひなまつりをテーマに、館内にフラワーアレンジメントを展示した。

⑧ 小澤家ごっつおブランチ・・・2月15日(土)

小澤家住宅の雰囲気と、新潟らしい食事、旧小澤家住宅周辺で買える新鮮な食材を楽しんでもらうため、食事会を開催した。

今回は器をテーマに、当館学芸員による講演も行った。

⑨ 箏の演奏会・・・2月24日(月)

旧小澤家住宅の春の雰囲気を来館者から楽しんでもらうため、「ひな人形とからくり人形」展の関連企画として箏の演奏会を開催した。

(4) 調査研究事業 ..... 1,572 円

みなとまち新潟に対する市民の理解を深めるため、小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査し、その成果を「小澤家ゆかりの品々」展、「小澤家の人びと」展で紹介した。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」に、賛助会員として参加した。

(5) 収蔵資料保存管理事業 ..... 28,876 円

資料の仮整理・収蔵作業を行った。

2 文化施設管理受託事業 ..... 31,287,099 円

指定管理の受託事業者として新潟市文化財旧小澤家住宅の適正な維持管理運営を行い、来館者および利用者へのサービスの向上に努めた。

※ 平成31年（令和元年）度 旧小澤家住宅入館者数  
15,603人（対前年度比88.8%）

○ 旧小澤家住宅 付帯事業 ..... 98,959 円

旧小澤家住宅では、新潟漆器、ふろしき、布製バッグなどを委託で販売し、季節に合わせてこまめに商品の入れ替えを行っている。

当館はオリジナル商品として、箸置き、つま楊枝、お菓子、手ぬぐいなどの開発・販売にも力を入れ、令和元年度からはTシャツとトートバッグの販売を始めた。また、開館当初から販売しているオリジナル絵はがきのデザインも一新した。